OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	2013年度活動記録
Author(s)	
Citation	大阪大学歴史教育研究会 成果報告書シリーズ. 2014, 10, p. 152-155
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/32769
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

2013年度活動記録

大阪大学歴史教育研究会・2013年度例会

第68回例会（2013年4月20日、会場：大阪大学豊中キャンパス全学共通教育棟Ⅰ2階ステューデントコモンズセミナー室1）

桃木至朗（大阪大学大学院文学研究科教授／大阪大学歴史教育研究会代表）

「大阪大学歴史教育研究会2013年度の方針について――教科書作成を中心として」

藤川隆男（大阪大学大学院文学研究科教授）「「歴史の家」における『アニメで読む世界史』」

第69回例会（2013年5月18日、会場：大阪大学豊中キャンパス待兼山会館）

伊藤一馬（甲南大学・四天王寺大学非常勤講師）「大学教養科目における「中国通史」の試み」

皆川雅樹（専修大学附属高等学校教諭）「「歴史的思考力」とアクティブラーニング――高校日本史の授業実践から考えていること」

第70回例会（2013年6月15日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館中庭会議室）

「市民のための世界史」教科書の執筆構想について

（1）古代・中世　荒川正晴（大阪大学大学院文学研究科教授）

（2）近世　桃木至朗（大阪大学大学院文学研究科教授／大阪大学歴史教育研究会代表）

第71回例会（2013年7月20日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

「市民のための世界史」教科書の執筆構想について

（1）ヨーロッパの古代・中世　栗原麻子（大阪大学大学院文学研究科准教授）

（2）アジアの近現代　桃木至朗（大阪大学大学院文学研究科教授／大阪大学歴史教育研究会代表）

第72回例会（2013年10月19日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館中庭会議室）

「市民のための世界史」教科書の執筆構想について

（1）近世以降のヨーロッパ・アメリカと世界史　秋田茂（大阪大学大学院文学研究科教授）

（2）「市民のための世界史」序章と終章　桃木至朗（大阪大学大学院文学研究科教授／大阪大学歴史教育研究会代表）

第73回例会（2013年11月16日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

鈴木宏節（大阪大学・三重大学非常勤講師）「突厥文字から見た世界史」

武内康則（日本学術振興会特別研究員PD（大谷大学））「契丹文字から見た世界史」

第74回例会（2013年12月21日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

吉嶺茂樹（北海道有朋高等学校教諭）「北海道の公立通信制高校でできること――歴史基礎は、

必修だから、通信制でも履修するのです」

《大阪大学大学院文学研究科・大学院生によるグループ報告①》

蒲谷和敏（日本史学 M1）・高岡萌（日本史学 M1）・郭溟寧（東洋史学 M1）

松村悠也（西洋史学 M1）・山田耕一郎（西洋史学 M1）「「国語」形成の比較史――スペインと中国を事例に」

第 75 回例会（2014 年 1 月 18 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

《大阪大学大学院文学研究科・大学院生によるグループ報告②》

今井貴之（日本史学 M1）・清水香穂（日本史学 M1）・福村一弥（日本史学 M1）

岡田陽平（東洋史学 M1）・西山真吾（西洋史学 M1）「外交における「翻訳」――日本史を世界史から見直す」

《大阪大学大学院文学研究科・大学院生によるグループ報告③》

川口敬義（日本史学 M1）・永山愛（日本史学 M1）・遠藤総史（東洋史学 M2）

村上広大（西洋史学 M1）・渋谷武弘（共生文明論 M1）「地名変遷にみる文字・言語」

特別例会（2014 年 2 月 1 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

セッション 1（福岡大学人文学部歴史学科）

池上大祐（福岡大学ポスト・ドクター）・有村奈津希（福岡大学大学院博士後期課程）

野田真衣（福岡大学大学院博士後期課程）・玉利尚子（福岡大学大学院博士前期課程）

今井宏昌（東京大学大学院博士後期課程・日本学術振興会特別研究員〔福大ＯＢ〕）

「学生報告という挑戦――『地域が語る世界史』を中心として」

セッション 2（大阪大学歴史教育研究会）

後藤敦史（大阪観光大学専任講師）「世界史と日本史を「つなぐ」――太平洋と紀伊半島」

矢景裕子（兵庫県立氷上高等学校教諭）「歴教研出身の高校教師として――歴史学と歴史教育をむすぶ」

セッション 3

座談会　テーマ「地域に生きる世界史」

司会：岡田雅志（大阪大学大学院文学研究科特任研究員）

第 76 回例会（2014 年 3 月 15 日開催予定）

全国歴史教育研究協議会第54回研究大会(2013年7月31日～8月2日、会場:ワークピア横浜)

＊本共同研究代表の桃木至朗が8月1日に「高大連携でつくる新しい歴史教育――普通の教員が教えられる東南アジア史に向けた取り組みから」と題する記念講演をおこなった。

＊本共同研究メンバーの中村武司が7月31日に行われた第4分科会「近代世界システム論をどう授業に取り込むか」に共同研究者として参加した。同分科会では、主要研究協力者の大西信行が「近代世界システムとアジア」と題する提案をおこなった。

「日本と世界が出会うまち・堺　2013」プロジェクト

＊大阪大学歴史教育研究会、堺市博物館、「日本と世界が出会うまち・堺　2013」プロジェクト研究会の共催事業として、堺の国際交流の歴史にスポットをあてた「日本と世界が出会うまち・堺　2013」プロジェクトを実施した。

(1)「日本と世界が出会うまち・堺　2013」教育セミナー（2013年8月11日、会場：堺市立西文化会館（ウェスティ）ホール）

＊本共同研究代表の桃木至朗が「日本と世界が出会うまち・堺――日本史と世界史の統合」と題する講演をおこなった。

(2) シンポジウム（2013年10月6日、会場：堺市博物館）

＊本共同研究代表の桃木至朗がパネルディスカッションにパネラーとして参加した。

東方学会平成25年度秋季学術大会（2013年11月8日、会場：日本教育会館）

＊シンポジウム「高大連携で取り組むアジア史教育の再建」にて、本共同研究代表の桃木至朗が趣旨説明をおこなった。

＊主要研究協力者の大西信行が上記シンポジウムのコメンテイタとして参加した。

大阪大学歴史教育研究会 2013 年度世話役・事務局

代表

桃木至朗（大阪大学大学院文学研究科教授）

大阪大学側世話役

秋田　茂（大阪大学大学院文学研究科教授）

飯塚一幸（大阪大学大学院文学研究科教授）

堤　一昭（大阪大学大学院文学研究科教授）

高校・中学教員側世話役

大西信行（中央大学杉並高等学校教諭）

置村公男（六甲中学校・高等学校教諭）

鍵谷寛佑（関西学院高等部・甲南中学校非常勤講師）

印牧定彦（元京都市立高等学校教諭）

小林克則（NPO 法人神奈川歴史教育研究会副理事長）

齊藤若菜（豊中市立第七中学校教諭）

笹川裕史（大阪教育大学附属天王寺中学校・高等学校天王寺校舎教諭）

庄司春子（同志社中学・高等学校教諭）

矢部正明（関西大学中等部・高等部教諭）

山下宏明（大阪府立園芸高等学校教諭）

吉嶺茂樹（北海道有朋高等学校教諭）

龍英一郎（福岡大学附属大濠高等学校教諭）

研究会事務局

伊藤一馬（大阪大学大学院文学研究科特任研究員）

猪原達生（大阪大学大学院文学研究科博士後期課程学生・日本学術振興会特別研究員）

岡田雅志（大阪大学大学院文学研究科特任研究員）

中村　翼（大阪大学大学院文学研究科特任研究員）

森本慶太（大阪大学大学院文学研究科特任研究員）